

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	消防車両等整備事業		担当部署	消防本部 消防総務課	
総合計画体系			根拠法令計画など	消防法 消防組織法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	昭和 ▼ 不明 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なると			終期
(小項目)	消防				
施策	2	消防体制の充実			
基本事業	2	消防力の強化			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 消防署及び消防分団に配備している消防用車両						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	消防団の小型ポンプ積載車及びポンプ車が46台あり、購入後15年以上経過している車両(平成25年4月現在積載車6台とポンプ車5台)を計画的に更新する。また、積載車及びポンプ車にエアコンが装備されていない車両(25年4月現在積載車9台、ポンプ車5台)があり、この車両を計画的に更新し市内全域の消防力を強化する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率	100	100	100	100	100	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	平成25年度は消防団配備のポンプ車及び小型ポンプ積載車等の状況を踏まえ、明神分団のポンプ車を更新した。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 小型ポンプ積載車 購入台数	3	1	3	3	3	件
	2 ポンプ車		1				
成果指標 対象にどのような効果があつたかを示す指標	ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率	100	100	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)	100.0		—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	12,253	9,466	12,960	12,960	12,960	千円	
	財源内訳	国	0	4,550	6,600	6,600		6,600
		県	0	0	0	0		0
		地方債	11,600	4,300	5,805	5,805		5,805
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	653	616	555	555		555
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		65	65	65	65	65	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		12,318	9,531	13,025	13,025	13,025	千円	

【事務事業名:消防車両等整備事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	平成25年度の繰越である、吉永分団の小型ポンプ積載車の更新を完了した。また消防団配備の小型ポンプ積載車及びポンプ車の状況を踏まえ、小型ポンプ積載車3台を更新予定である。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 消防体制の充実 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	/10	<input checked="" type="checkbox"/>		⑤ 効率性向上の余地はない。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				